



社会福祉法人
桑友

social welfare corporation soyu

〒699-0501 出雲市斐川町学頭 1625-4



JR山陰本線 荘原駅から徒歩 5 分

WANA JAPANへのご相談・お問い合わせ

Tel **0853-72-7200**

Fax **0853-72-7201**

月曜～金曜日 09:00～17:00

お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

Home Page
QRコード



※HPのBLGIは、毎月更新されています。

今すぐアクセス ↑



あなたの望む生活に向けて一歩ずつ一緒に



ワ ナ ジ ャ パ ン
WANA JAPAN

宿泊型自立訓練・自立訓練（生活訓練）

短期入所

障害のある方へ・ご家族の方へ

宿泊型自立訓練

2年間という期限の中で、アパートやグループホームなど次の住まいに向けて、日々の生活の中で必要な『生活リズムを整える、洗濯や掃除、食事の用意、お金の管理、薬の管理』などの身の回りのことができるように共同生活をしながら訓練をします。

期限・定員・費用・料金

- 期限 : 原則 2 年以内
- 定員 : 10 名
- 費用 : 利用料がかかりますが、世帯の収入に応じて減免制度があります。
- 料金 : 家賃(1ヶ月分)26,800 円
共益管理費(1ヶ月分)3,000 円
水光熱費(1日あたり)320 円
食費(夕食:500 円/1食)
- その他:食費(朝食・昼食代)や日用品費、受診代(診察代、薬代、交通費)など大体、1ヶ月 9~10 万円程度の出費が目安となっています。

◎近隣の社会資源

- ・食料品等:プラント、ローソン、コメリ、道の駅湯の川、ラーメン店
- ・医療機関:吉岡医院、原歯科医院
- ・他:山陰合同銀行、郵便局、理髪店、コインランドリー、荘原駅、湯の川温泉

短期入所(空床利用型)

自宅で介護を行っている方が病気などの理由により介護を行うことができない場合に、障害のある方に WANA JAPAN に短期間入所してもらい、支援を行います。

対象者・日数・定員・費用・料金

- 対象者:障害支援区分 1 以上の方
- 日数 : 原則 14 日以内/月
他長期利用、年間利用の日数が決まっています
- 定員 : 空いている居室数
- 費用 : 利用料がかかりますが、世帯の収入に応じて減免制度があります。
- 料金 : 居室利用料(1泊)1,000 円
共益管理費(1泊)100 円
水光熱費(1泊)320 円
食費 昼食:(1食)420 円
夕食:(1食)500 円

利用の流れ

①主治医の先生、病院の相談員、相談支援専門員、お住いの市町村障害福祉課へ相談してください。



②見学



③体験

体験の日数や回数はお一人お一人の状況に応じて、決めます。

宿泊型体験料(1泊)

居室利用料:1,000円

共益管理費:100円

水光熱費:320円

食費(夕食):500円

※夕食は注文制なので、自分で用意することもできます。

朝・昼食は自己調達となります。

自立訓練体験料(1日)

プログラムに応じて、食材費や入館料等実費がかかることがあります。

④ 正式利用に向けての調整(支援会議)

利用を決める時には、今後の目標と役割分担の確認をする支援会議をみんなで行います。



⑤ 利用開始

「地域での暮らしが不安・・・」「洗濯、掃除うまくできるかな・・・」
「薬の管理や通院は大丈夫かな・・・」「人間関係がうまくいかな・・・」など

お悩みや不安がある方の「暮らしはじめる」「暮らしつづける」をサービス管理責任者、生活支援員、地域移行支援員、精神保健福祉士社会福祉士の専門スタッフがサポートします！！

ある利用者さんの1日

6:30

起床

朝ご飯は自分で用意しています。

8:30

出金

お金の管理が苦手な人は預かってもらい、スタッフと一緒に練習しています。

10:00

料理作り

一人暮らしをした時に役立つような簡単な料理をスタッフと一緒に作ります。



13:00

自由時間

午後は自由に過ごしています。天気の良い日は、運動のため散歩にでかけます。



19:00

夕食当番&夕食

交代で夕食の準備や片付けをします。夕食は自分作ったりお店で買ってくることもできます。

薬の管理が苦手な人はスタッフが管理することも出来ます。

21:00

消灯

おやすみなさい



WANA JAPAN卒業後

一人暮らしをしている先輩から一言！

- ・料理の練習を頑張りました！休日のお昼は自炊をしています。
- ・毎週末掃除があるので、お風呂やトイレ掃除の方法を覚えてもらいました。今では毎日トイレ掃除をしています。

自立訓練(生活訓練)

生活の中で必要な家事の仕方や余暇の過ごし方、コミュニケーションの取り方、働く力を身に付けられるよう集団プログラムや個別プログラムを通して訓練を行う日中活動です。

期限・定員・費用・料金・訓練手当・送迎

- 期限 :原則2年以内
- 定員 :20名
- 費用 :利用料がかかりますが、世帯の収入に応じて減免制度があります。
- 料金 :プログラム内容によっては料理の材料代、施設入館料等が掛かります。
- 訓練 :ジョブプログラムに参加し、作業をおこなった場合、手当 作業量、時間に応じて支給します。
- 送迎 :送迎エリアは、斐川町(雲州平田駅含む)、宍道町、加茂町周辺です。

プログラムの内容

午前

ジョブプログラム

・食パンタグ作り
・寺や施設の清掃活動 など
働きたいという方を応援する、仕事に向けたプログラムです。
工賃も出ます。

運動プログラム

ウォーキング、ストレッチなどスポーツを行います。

午後

コミュニケーションプログラム

人と話す不安が少しでも軽くなるよう、場面に応じた会話方法を学びます。

余暇プログラム

・お菓子作り
・外出、買い物など
季節に合ったレクリエーションを行います。

家事プログラム

掃除、洗濯、ごみの分別など家事全般について学びます。

個別プログラム

一人一人の課題に合わせて訓練を行います。
・通院練習
・書類の手続き など

